



2022年3月11日

フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン
プレスサイト <http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ 0120 - 598 - 106
アウディコミュニケーション センター

Audi e-tron GT の魅力的なライティング

- エクステリアのデザイン要素としてのヘッドライトとテールライト
- マトリクス LED ヘッドライトは幻惑を生じさせることなく路面を照射
- ナイトビジョンアシスタントで安全性がさらに向上

(ドイツ本国発表資料) 2022年3月9日、インゴルシュタット：アウディのライトが長年提供してきたのは安全性だけではありません。ライトはデザインとテクノロジーの接点を象徴し、どのモデルの外観にも際立つ印象をもたらしています。それが特に見られるのが、Audi e-tron GT quattro と Audi RS e-tron GT のエクステリアです。これらのモデルは、ヘッドライトとテールライトが決定的な特徴となっています。

e-tron GT quattro と RS e-tron GT のヘッドライトは、ダイナミックな特徴とモダンな美的感覚をもつ立体的な造形を持っています。e-tron GT quattro の V 字型のヘッドライトには、LED、マトリクス LED、アウディレーザーライトの 3 種類があります。表情豊かな X 型のベゼルで固定されるアウディレーザーライトはハイビームに追加されるもので、e-tron GT quattro と RS e-tron GT のオプションとして用意されています。[ヘッドライトの下部は、エッジがブルーに光る、分離した要素から構成されます](#)。デイトイムランニングライトのライトシグネチャーの中央のウイングが X の上部になります。これは、ターンインディケーターとしても機能し、一連のシャープな角がスポーティーなルックスを演出します。リヤライトでは、光の帯が e-tron GT の横幅一杯に広がります。外に向かって徐々に大きく分散していく矢のようなパターンが、独特なライトシグネチャーを描き出します。テールライトはすべて LED で、その下に流れるダイナミックなターンインディケーターを備え、ブレーキライトはさらにその下にレイアウトされています。

追加のレーザーハイビーム

e-tron GT quattro には、LED ヘッドライトとダイナミックターンインディケーターが標準装備されています。マトリクス LED ヘッドライトは e-tron GT quattro ではオプション、トップモデルの RS e-tron GT では標準装備として用意されます。ハイビームは、個々のエリアを消灯して部分照射することで、他のドライバーを幻惑することなく最大の明るさを保ち続けます。e-tron GT quattro と RS e-tron GT の最上位仕様のヘッドライトは、マトリクス LED ヘッドライトにレーザーライトをハイビームとして追加したもので、70 km/h に達すると、ヘッドライト中央のロービームとハイビームの間にあるレーザースポットが作動して、ハイビームの照射距離を 2 倍に拡大します。また、各ヘッドライト内の超小型のレーザーモジュールが、数百メートル先までをスポットライト的に照らす光線を発します。

GT の上位仕様のライトにはさらに特徴的な機能として、[カミングホーム/リービングホーム機能でのフロントとリヤのダイナミックな照明](#)が用意されています。ドアロックの解錠で始まるリービングホームの照明は、音波の力にインスピレーションを得たもので、次々と点灯するライトが力強くうねり、一瞬消えてから再び同じように点灯します。

マトリクス LED ヘッドライトの詳細

e-tron GT quattro と RS e-tron GT の[マトリクス LED ヘッドライト](#)は、LED を共通のリフレクターまた

はレンズに集めてハイビームを照射します。フロントウインドウのカメラが対向車や市街地を検知すると、個々の LED を消灯または減光調整し、幻惑させることなく路面を照らします。このときの照射パターンは数百万種類になります。マトリクス LED ヘッドライトは他の車両に光を当てず、他のドライバーに眩しさを与えることなく車両の周辺と車両間の空間のみを照らします。マトリクス LED ヘッドライトには、後進時に車両前方の側面を照らすマニューバリングライトやオールウェザーライトとして機能する LED もあります。オールウェザーライトは視界が悪い場合に反射光からのまぶしさを軽減しながら、従来のフォグライトの 4 倍の照射範囲を持ちます。コーナリングライトは、カーブに沿って光の焦点を移動させます。ターンインディケーターは、車両が交差点に差し掛かる手前で予測的に作動します。このダイナミックターンインディケーターは、ヘッドライトとテールライトの両方に装備され、目を引く LED の帯が数ミリ秒のうちに流れるように点灯し、適切に曲がる方向を示す光の動きを生み出します。

ナイトビジョンアシスタントで安全性向上

e-tron GT には各種ヘッドライトに加え、オプションでナイトビジョンアシスタントも用意されています。これには[マーキングライト機能](#)も含まれています。60 km/h に達すると、歩行者を検出した場合にマトリクス LED ヘッドライトの個々の LED が連続的に点滅し、暗闇にいる歩行者を照らし出します。ナイトビジョンアシスタントの中心的な機能は、サーマルカメラにあります。24 度の画角を持ち、保護ウインドウを洗浄するウォッシャーノズルを備え、気温が低い場合にはヒーターで暖められます。カメラは遠赤外線を使用し、人や動物が発する熱に反応して、計器類の中央に位置するディスプレイに表示します。路上で歩行者が車両の近くを通る等の危険を制御ユニットが予測すると、歩行者に赤色のマークを付け、同時に警告音を発します。オプションのヘッドアップディスプレイにも警告が表示されます。マークと画像のコントラストは、MMI で設定できます。

アウディのライト関連技術について詳しくは [TechTalkLight](#) をご覧ください。

※本リリースは、AUDI AG 配信資料の翻訳版です。